

2025コレクション展 I 【特集展示】竹工芸—伝統の美

2025年8月1日 [金]—11月12日 [水]



今後の美術館運営の参考にさせていただきますので、展覧会のご感想をぜひお聞かせください。左のQRコードを読み込んで下さい。

OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

🔊 音声ガイド対象作品(キャプションに掲載されているQRコードを読み込んでいただくと、お手持ちのスマートフォンでアクセス出来ます。)

no.	作者名	ふりがな	作品名(*印=寄託品)	ふりがな	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等
C1 【特集展示】竹工芸—伝統の美								
1	生野祥雲齋	しょうのしょううんさい	🔊 したたれ編古花籃	したたれあみほうこはなかご	1925 [大正14]	竹、籐、漆	42.0×25.0	
2	生野祥雲齋	しょうのしょううんさい	🔊 竹組 波 風炉先屏風	たけぐみ なみ ふうろさきびょうぶ	1954 [昭和29]	竹、漆、木	40.0×186.0	第10回日展
3	生野祥雲齋	しょうのしょううんさい	🔊 もろこし編盛籃	もろこしあみもりかご	1972 [昭和47]	竹、籐	12.0×36.0	第19回日本伝統工芸展
4	生野祥雲齋	しょうのしょううんさい	白竹投入華籃 行々子	しらたけなげいれはなかご ぎょうぎょうし	1965 [昭和40]	竹、籐	41.0×19.0	
5	岩尾光雲齋	いわお こううんさい	豊珠	ほうじゆ	1975 [昭和50]	竹、籐、漆	20.0×33.0	
6	渡辺勝竹齋(二代)	わたなべ しょうちくさい(にだい)	文箱 橋	ふばこ はし	1992 [平成4]	竹、籐、漆	8.0×34.0×18.0	第27回西部工芸展
7	岡崎竹邦齋(二代)	おかざき ちくほうさい(にだい)	みじん編六角花籃	みじんあみろっかくはなかご	1978 [昭和53]	竹、籐、漆	12.8×37.5	第25回日本伝統工芸展
8	門田二篁	かどた にこう	🔊 花籠 春の海	はなかご はるのうみ	1978 [昭和53]	竹、籐、漆	20.0×42.0	第25回日本伝統工芸展
9	市原華雲齋	いちばら こううんさい	網代折返盛籠	あじろおりかえしもりかご	1975 [昭和50]	竹、籐、漆	14.0×48.0	10周年記念西部工芸展 日本工芸会賞
10	渡辺竹清(二代)	わたなべ ちくせい(にだい)	四つ目編盛器 *	よつめあみもりき	1999 [平成11]	竹、籐、漆	10.0×30.0×55.0	
11	梶原光峰	かじわら こうほう	花籃 明り	はなかご あかり	1995 [平成7]	竹、籐、漆	39.0×23.4×31.7	第42回日本伝統工芸展
12	安倍 基	あべ もとし	花籃 波の穂	はなかご なみのほ	1983 [昭和58]	竹、籐、漆	16.5×36.0	第30回日本伝統工芸展
13	中田龍士	なかた りゅうし	櫛目編花籃	くしめあみはなかご	2001 [平成13]	竹、籐、漆	22.0×22.0×40.0	第48回日本伝統工芸展
14	塩月寿籃	しおつきじゆらん	輪口底流線盛籃	りんこぞりゆうせんもりかご	1978 [昭和53]	竹、籐、漆	9.5×49.0	第25回日本伝統工芸展
15	梶原 彩	かじわら あや	花籃 天然の彩り	はなかご てんねんのいろどり	2012 [平成24]	竹、籐、漆	32.0×26.8	第59回日本伝統工芸展 個人蔵
16	早川尚古齋(五世)	はやかわ しょうこさい(ごせい)	透文様盛物籃 *	すかしもんようもりものかご	1996 [平成8]	竹、籐、漆	13.0×51.0	第43回日本伝統工芸展 日本工芸会保持者賞
17	岐部笙芳	きべ せいほう	花籃 残照	はなかご ざんしょう	2013 [平成25]	竹、籐、漆	35.0×20.5×22.5	第60回日本伝統工芸展 第60回展記念賞 個人蔵
18	岐部笙芳	きべ せいほう	花籃 夕風	はなかご ゆうなぎ	1991 [平成3]	竹、籐、漆	24.5×38.0	第26回西部工芸展 大分市長賞
19	岐部笙芳	きべ せいほう	花籃 雲海	はなかご うんかい	2007 [平成19]	竹、籐、漆	20.5×34.5×38.0	第54回日本伝統工芸展 個人蔵
20	岐部笙芳	きべ せいほう	盛籃 流光	もりかご りゅうこう	2023 [令和5]	竹、籐、漆	16.0×41.5×39.5	第19回伝統工芸竹展 MOA美術館賞 個人蔵
21	岐部笙芳	きべ せいほう	禪文花籃 花揺れ	たすきもんはなかご はなゆれ	2016 [平成28]	竹、籐、漆	38.5×21.0×27.0	第63回日本伝統工芸展 個人蔵
22	河野祥篁	かわの しょうこう	透網代花籠 夕景	すかしあじろはなかご ゆうけい	2023 [令和5]	竹、籐、漆	24.0×32.0×39.0	第19回伝統工芸竹展 個人蔵
23	河野祥篁	かわの しょうこう	透網代花籠 安寧	すかしあじろはなかご あんねい	2025 [令和7]	竹、籐、漆	24.0×41.0	第20回伝統工芸竹展 日本 工芸会木竹部会賞 個人蔵
24	近藤雅代	こんどう まさよ	花籃 雨の季節	はなかご あめのきせつ	2022 [令和4]	竹、籐、漆	28.0×16.0×45.0	第69回日本伝統工芸展 個人蔵
25	青柳慶子	あおやぎ けいこ	千鳥編花籃 春霞	ちどりあみはなかご はるがすみ	2024 [令和6]	竹、籐、漆	38.0×24.0	第71回日本伝統工芸展 個人蔵
C2								
26	竹内栖鳳	たけうち せいほう	雄姿颯爽	ゆうしさつそう	1938 [昭和13] 頃	絹本墨画淡彩	51.2×43.8	
27	竹内栖鳳	たけうち せいほう	谿山紅葉	けいざんこうよう	1912 [大正元]	絹本彩色	69.2×86.1	
28	西山翠嶂	にしやま すいしょう	狗子	くし	制作年不詳	絹本彩色	43.5×50.5	
29	西村五雲	にしむら ごうん	梅に鷹	うめにたか	大正-昭和初期頃	絹本彩色	62.5×71.3	
30	橋本関雪	はしもと かんせつ	野頭暮煙図	やとうぼえんず	大正-昭和初期頃	絹本墨画淡彩	45.9×56.4	
31	高倉観崖	たかくら かんがい	嵐峽惜春 *	らんきょうせきしゆん	1940 [昭和15]	絹本彩色	140.7×42.5	
32	上村松園	うえむら しょうえん	🔊 月蝕の宵	げつしよくのよい	1916 [大正5]	絹本彩色	各158.3×186.7	第10回文展
33	福田平八郎	ふくだ へいはちろう	高谷伸宛書簡	たかやしんあてしょかん	1957 [昭和32]	紙、ペン	22.9×17.9	
34	福田平八郎	ふくだ へいはちろう	野薔薇	のばら	1913 [大正2]	絹本彩色	116.0×124.3	
35	福田平八郎	ふくだ へいはちろう	春の風	はるのかぜ	1916 [大正5]	紙本彩色	175.0×95.8	
36	福田平八郎	ふくだ へいはちろう	百合 *	ゆり	1918 [大正7] 頃	絹本彩色	112.5×32.4	
37	福田平八郎	ふくだ へいはちろう	連雀 *	れんじゃく	1918 [大正7] 頃	絹本彩色	126.5×50.2	
C3-1								
38	右田年英	みぎた としひで	名誉十八番	めいよじゅうはちばん	1893-1899 [明治26-32]	木版・紙	縦大判二枚続	
39	右田年英	みぎた としひで	名誉十八番 左基五郎	めいよじゅうはちばん ひだりじんごろう	1894 [明治27]	木版・紙	縦大判二枚続	
40	右田年英	みぎた としひで	年英随筆 梅川・忠兵衛	としひでずいひつ うめかわ・ちゆうべい	明治期 [1868-1912] 中期頃	木版・紙	縦大判	
41	右田年英	みぎた としひで	日露交戦紀聞 海軍中佐廣瀬武夫君	にちろうせんきぶん かいぐんちゆうさひろせたけおくん	1904 [明治37]	木版・紙	縦大判三枚続	
42	月岡芳年	つきおか よしとし	末広五十三駅図会 品川	すえひろごじゅうさんえきすえ しながわ	1865 [慶応元]	木版・紙	縦大判	
43	月岡芳年	つきおか よしとし	末広五十三駅図会 平塚	すえひろごじゅうさんえきすえ ひらつか	1865 [慶応元]	木版・紙	縦大判	
44	月岡芳年	つきおか よしとし	末広五十三駅図会 原	すえひろごじゅうさんえきすえ はら	1865 [慶応元]	木版・紙	縦大判	
45	月岡芳年	つきおか よしとし	末広五十三駅図会 岡部	すえひろごじゅうさんえきすえ おかべ	1865 [慶応元]	木版・紙	縦大判	
46	月岡芳年	つきおか よしとし	松竹梅湯島掛額	しょうちくばいゆしまのかげがく	1886 [明治19] 頃	木版・紙	縦大判二枚継	

no.	作者名	ふりがな	作品名(*印=寄託品)	ふりがな	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等
47	歌川国芳	うたがわくによし	八犬伝之内芳流閣	はっけんでのうちほうりゅうかく	天保期 [1831-1845] 後期頃	木版・紙	縦大判三枚続	
48	歌川国芳	うたがわくによし	東海道五十三対 由井	とうかいどうごじゅうさんつい ゆい	弘化期 [1844-1848] 頃	木版・紙	縦大判	
49	橋本周延	はしもと ちかのぶ	東風俗福づくし 大礼ふく	あずまふうぞくふくづくし たいれいふく	1889 [明治22]	木版・紙	縦大判	
50	橋本周延	はしもと ちかのぶ	高貴楼 上日ノ出の図	こうきろうじょうひのでのず	1880 [明治13]	木版・紙	縦大判三枚続	
51	落合芳幾	おちあい よしいく	俳優写真鏡 白拍子花子 中村芝翫	はいゆうしゃんききょう しらびょうしはなこ なかむらしかん	1870 [明治3]	木版・紙	縦大判	
52	小林清親	こばやし きよちか	九段坂五月夜	くだんざかさつきや	1880 [明治13]	木版・紙	横大判	
53	小林清親	こばやし きよちか	濱町より写両国大火	はまちょうよりりょうごくたいか をうつす	1881 [明治14]	木版・紙	横大判	
54	井上安治	いのうえ やすじ	東京真画名所図解 芝口ヨリ虎ノ門	とうきょうしんがめいしよずかい	明治期 [1868-1912] 前期頃	木版・紙	11.3×17.7	
55	井上安治	いのうえ やすじ	東京真画名所図解 百本杭ノ三日月	とうきょうしんがめいしよずかい ひゃつほんぐいのみかづき	明治期 [1868-1912] 前期頃	木版・紙	11.3×17.7	
56	井上安治	いのうえ やすじ	東京真画名所図解 梅若神社ノ雨	とうきょうしんがめいしよずかい うめわかじんじゃのあめ	明治期 [1868-1912] 前期頃	木版・紙	11.3×17.7	
C3-2								
57	武藤完一	むとうかんいち	臼杵石仏	うすきせきぶつ	制作年不詳	木版・紙	39.5×27.3	
58	武藤完一	むとうかんいち	保戸島風景	ほとしまふうけい	1948 [昭和23]	エッチング・紙	35.0×30.0	第5回日展
59	武田由平	たけたよしへい	残雪(犬ヶ岳残雪)	ざんせつ(いぬがだけざんせつ)	1936 [昭和11]	木版・紙	30.8×40.0	
60	武田由平	たけたよしへい	入海 *	いりうみ	1936 [昭和11]	木版・紙	53.9×75.2	第1回新文展
61	武田由平	たけたよしへい	晴れた日 *	はれたひ	1958 [昭和33]	木版・紙	36.3×43.3	
62	武田由平	たけたよしへい	杜 *	もり	1959 [昭和34]	木版・紙	80.0×98.5	第2回改組日展
63	宇治山哲平	うじやまてつぺい	三隈川	みくまがわ	制作年不詳	木版・紙	15.5×19.0	
64	宇治山哲平	うじやまてつぺい	田舎の停車場	いなかのていしゃば	1930 [昭和5]	木版・紙	23.5×28.5	
65	宇治山哲平	うじやまてつぺい	 初夏	しよか	1935 [昭和10]	木版・紙	31.5×42.5	第3回西日本美術展
66	宇治山哲平	うじやまてつぺい	翳雲	いwashぐも	1931 [昭和6]	木版・紙	19.0×24.5	
67	宇治山哲平	うじやまてつぺい	日田盆地の夕	ひたぼんちのゆう	制作年不詳	木版・紙	23.0×31.0	
68	宇治山哲平	うじやまてつぺい	カンカン帽子	かんかんぼうし	制作年不詳	木版・紙	14.0×20.0	
69	武藤完一編	むとうかんいち・へん	版画誌『木版』	はんがし『もくはん』	1928 [昭和3] - 1930 [昭和5]	木版・紙	24.1×16.4ほか	
70	武藤完一編	むとうかんいち・へん	版画誌『彫りと刷り』	はんがし『ほりとすり』	1931 [昭和6] - 1933 [昭和8]	木版・紙	26.8×18.9ほか	
71	武藤完一編	むとうかんいち・へん	版画誌『九州版画』	はんがし『きゅうしゅうはんが』	1933 [昭和8] - 1937 [昭和12]	木版・紙	34.0×23.1ほか	
72	武田由平編	たけたよしへい・へん	版画誌『空き巣』	はんがし『あきす』	1931 [昭和6] - 1932 [昭和7]	木版・紙	25.7×18.8ほか	
73	武田由平編	たけたよしへい・へん	版画誌『鳩笛』	はんがし『はとぶえ』	1934 [昭和9]	木版・紙	28.3×21.9ほか	
74	宇治山哲平	うじやまてつぺい	版画集『郷土』	はんがしゅう『きょうど』	1933 [昭和8]	木版・紙	28.0×23.0	
C4								
75	油野誠一	ゆの せいいち	デソリア	でそりあ	1953 [昭和28]	油彩・画布	162.1×130.3	第5回読売アンデパンダン展
76	油野誠一	ゆの せいいち	緑の風景	みどりのふうけい	1967 [昭和42]	油彩・画布	194.0×130	
77	広瀬通秀	ひろせ つうしゅう	寓話1	ぐうわ いち	1965 [昭和40]	油彩・画布	130.3×162.1	第4回国際形象展
78	菅 久	すが ひさし	もつれあう	もつれあう	1955 [昭和30]	油彩・画布	90.0×116.7	第17回大分県美術展
79	井上佐之助	いのうえ さのすけ	双倚	そうき	1955 [昭和30]	油彩・画布	115.5×90.0	第17回県美術展
80	神田千里	かんだ せんり	婦人像(仮題)	ふじんざう(かだい)	1950年代	油彩・画布	72.7×53.0	
81	神田千里	かんだ せんり	母子像(仮題)	ぼしざう(かだい)	1950年代	油彩・画布	91.0×65.5	
82	小野一郎	おの いちろう	草のない原つば	くさのないはらつば	1957 [昭和32]	紙本彩色	116.5×91.0	スバル10周年記念展
83	小野一郎	おの いちろう	船・21	ふね・21	1976 [昭和51]	彩色・画布	116.7×91.0	第26回新興美術院展
84	岩尾秀樹	いわお ひでき	並ぶ	ならぶ	1960 [昭和35]	油彩・画布	80.0×115.5	第4回安井賞展
85	岩尾秀樹	いわお ひでき	葱	ねぎ	1950 [昭和25]	油彩・画布	50.0×65.0	第24回国展
86	宇治山哲平	うじやま てつぺい	静物白	せいぶつしろ	1947 [昭和22]	油彩・画布	91.0×91.0	第21回国展
87	宇治山哲平	うじやま てつぺい	石と卓	いしとたく	1952 [昭和27]	油彩・画布	91.0×136.4	第1回日本国際美術展
88	児玉成弘	こだま しげひろ	構築 B	こうちく B	1958 [昭和23]	油彩・画布	162.0×130.3	第22回大分県美術展 (文部大臣賞)
89	江藤 明	えとう めい	蓮	はす	1953 [昭和28]	油彩・画布	90.0×64.5	第13回大分県美術展
90	江藤 明	えとう めい	黎	れい	1961 [昭和36]	油彩・画布	97.0×145.5	第1回大分前衛美術展/ 第28回大分県美術展 美協賞
91	江藤 明	えとう めい	黎明	れいめい	1979 [昭和54]	油彩・画布	200.0×200.0	第15回大分県美術展OG賞
92	脇 正人	わき まさと	風景	ふうけい	1995 [平成7]	油彩・画布	130.5×130.5	第10回新潮流展
93	十時 良	とときりょう	人間の風	にんげんのかぜ	1992 [平成4]	油彩・画布	130.5×162.0	第28回大分県美術展優賞
94	後藤龍二	ごとう りゅうじ	PROCESS'68	PROCESS'68	1967 [昭和42]	油彩・パネル	182.0×136.5	第4回大分県美術展
95	後藤龍二	ごとう りゅうじ	断絶A	だんぜつ A	1970 [昭和45]	油彩・画布	159.2×127.3	第6回大分県美術展(受賞)
96	後藤龍二	ごとう りゅうじ	そこにある9101	そこにある9101	1991 [平成3]	油彩・画布	162.2×128.6	第1回青木繁記念大賞展
97	後藤龍二	ごとう りゅうじ	ダレモシラナイトオイムカシノハナン	だれもしらないとおいむかしのはなし	1972 [昭和47]	油彩・画布	159.4×127.8	
98	後藤龍二	ごとう りゅうじ	いつでもどこでも7607	いつでもどこでも7607	1976 [昭和51]	油彩・画布	162.0×130.3	第20回安井賞展